

「来週の火曜日の夕食のメニューは何ですか」

今、「来週の火曜日の夕食のメニューは？」と質問されたら、答えられますか。

私は「そんな先のことなんてわからない」と思ってしまいます。

しかし、私たちは子どもたちに、来週よりもずっと先の未来のことを聞こうとします。

「将来どうするの？」 「何をしたいの？」 「このままでは将来、大変よ」と。

それに対して返事がなかったり、こちらが期待するような答えが返ってこない、落胆してイライラしてしまいがちです。

私たちの思いとは逆に、子どもたちは将来のことよりも、毎日のことで頭はいっぱいです。

朝起きることができないのは、登校時間がしんどく、学校に行きたくないから。

ゲームをやるのは、学校に行っていない苦しさを紛らわすため。

夜通しゲームをするのは、みんなが寝ているので、後ろめたさがないから。

自由、気ままに過ごしているように見えますが、心の中は悶々としているようです。

今、私たちが目を向けるのは、

「将来の子どもの姿」ではなく 「目の前にいる子ども」です。

焦って、心配する気持ちも分かりますが、近くにいる子どもに寄り添いませんか。

目の前の子どもが元気でなければ、1年後、2年後の元気は望めないと思います。

なぜなら、未来は今の延長上にあるのだから・・・

「そういえば、こんなこと」

10 月体験学習「蔵王自然の家」で、「カレー作り」を体験。

飯ごうでご飯を炊き、大鍋でカレーを作り、みんなでたらふく食べました。

さて、ここからが自然の家の醍醐味！

飯ごうと鍋の「すす」洗い！

何度も磨いて、チェックを繰り返すうちに、いつしか「どうしたらクリアできるのか？」と、ゲーム感覚に突入！

ゲームは子どもたちのお手のもの！

テンションも上がって、見事すべてクリア！

とても盛り上がった瞬間でした。

